

## Ⅱ 支援者アンケート

### 1. 調査概要



## (1) 調査目的

本調査は、浜松市が子ども支援の充実を図るにあたり、市内で活動する支援団体の活動状況や支援対象者の状況等を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的に実施した。

## (2) 調査実施概要

- ①調査対象 市内で学習支援や子ども食堂などを実施している団体
- ②調査方法 メールまたは FAX
- ③調査期間 令和2年9月15日～30日

## (3) 回収状況（世帯ベース）

発送数	回収数	有効回収数	有効回収率
30件	25件	23件	76.7%

## (4) 回答者の属性（単位%）

### ①団体の事業形態

	件数
地縁団体系の任意団体(自治会、町内会など)	4
市民活動系の任意団体(サークル、クラブなど)	2
特定非営利法人(認定特定非営利活動法人を含む)	6
社団法人(一般・公益)	2
財団法人(一般・公益)	0
その他	9
無回答	0
合計	23

### ②「代表者」「活動の担い手」の経歴

	代表者	活動の担い手
教員	2	8
PTA役員・委員	2	4
行政関係者	0	1
自治会関係者	0	5
企業関係者(業界団体、商工会など)	1	3
福祉関係者(社会福祉協議会、民生委員児童委員など)	6	12
NPO等の市民活動団体関係者	4	4
その他	2	8
該当するものはない	2	6
無回答	4	3
合計	23	54



## 2. 調査結果



## (1) アンケート調査結果

「設立時」「現在実施している」活動（複数回答）

		設立時	現在
<b>子どもへの教育支援</b>		<b>18</b>	<b>42</b>
1	基礎的内容の学びなおし	5	11
2	学習習慣の改善	6	12
3	進学支援	4	9
4	中退防止	0	5
5	その他の子どもへの教育支援	3	5
<b>家庭への食糧支援</b>		<b>15</b>	<b>25</b>
6	食事の提供	9	11
7	食生活の改善	1	2
8	食材の提供	5	11
9	その他の家庭への食糧支援	0	1
<b>家庭への生活支援</b>		<b>6</b>	<b>16</b>
10	子どもの生活スキル育成	3	6
11	夜間滞在を含む住居の提供	0	0
12	登校支援	0	2
13	家庭での養育支援	3	8
14	その他の家庭への生活支援	0	0
<b>保護者・子どもへの就労支援</b>		<b>2</b>	<b>9</b>
15	就職先の紹介やあっせん	0	2
16	進路相談	2	7
17	その他の保護者・子どもへの就労支援	0	0
<b>子どもの居場所づくり</b>		<b>29</b>	<b>32</b>
18	安心していられる場の提供	12	15
19	仲間づくりの支援	7	7
20	遊び場の提供	10	10
21	その他の子どもの居場所づくり	0	0
<b>その他支援</b>		<b>7</b>	<b>10</b>
22	児童養護施設投入退所者の支援	0	3
23	里親・特別養子縁組に関する支援	0	0
24	その他	1	1
25	子どもの貧困対策に関する活動以外の活動を実施	6	6
	無回答	7	2

\*単位：件数

- 団体設立時の活動は、「安心していただける場の提供」が12件で最も多かった。次いで「遊び場の提供」が10件で多く、『子どもの居場所づくり』に関する活動が上位を占めた。
- 現在の活動は、「安心していただける場の提供」が15件で最も多く、次いで「学習習慣の改善」(12件)で多かった。カテゴリ別にみると、『子どもへの教育支援』が42件で最も多かった。

#### 団体の活動範囲

	件数	%
町内会圏域(小学校区を細分化した単位町内会を指す)	4	17.4
小学校区	3	13.0
中学校区	5	21.7
市区町村	6	26.1
都道府県	2	8.7
隣接する複数の都道府県	0	0.0
特に定めていない	2	8.7
無回答	1	4.3

- 「市区町村」が6件で最も多く、次いで「中学校区」(5件)が多かった。
- 「都道府県」は2件にとどまった。

#### 支援の相手(複数回答)

	件数	%
ひとり親世帯	16	69.6
経済的困窮世帯	13	56.5
ひきこもり・不登校の子ども又はその保護者	12	52.2
障害を持つ子ども又はその保護者	9	39.1
外国にルーツを持つ子ども又はその保護者	8	34.8
非行歴のある子ども又はその保護者	2	8.7
児童養護施設出身者	2	8.7
高校を中退した子ども又はその保護者	0	0.0
その他	4	17.4
特に限定していない	10	43.5
無回答	1	4.3

- 「ひとり親世帯」が16件で最も多く、次いで「経済的困窮世帯」(13件)、「ひきこもり・不登校の子ども又はその保護者」(12件)の順に多かった。



支援相手以外の参加者の有無

	件数	%
いる	7	30.4
いない	15	65.2
無回答	1	4.3

- 「いる」が7件、「いない」が15件だった。

支援相手以外の参加者（複数回答）

	件数
障害を持つ子ども又はその保護者	0
ひきこもり・不登校の子ども又はその保護者	0
非行歴のある子ども又はその保護者	0
高校を中退した子ども又はその保護者	0
ひとり親世帯	1
外国にルーツを持つ子ども又はその保護者	1
児童養護施設の出身者	0
上記以外の経済的困窮世帯	1
その他	4
特に限定していない	1

- 「その他」が4件で、内訳をみると「学習塾に行っていない児童」「高齢者」「地元出身の子ども」「支援が必要な子ども」となっている。

活動の対象となる年齢層（複数回答）

	件数	%
未就学児	7	30.4
小学校低学年（1～3年生）	18	78.3
小学校高学年（4～6年生）	19	82.6
中学生	17	73.9
高校生	8	34.8
大学生・専門学校生等	0	0.0
上記以外の子ども（20歳未満）	2	8.7
子どもの保護者	10	43.5
その他	4	17.4
特に限定していない	5	21.7
無回答	1	4.3

- 「小学校低学年」（18件）、「小学校高学年」（19件）、「中学生」（17件）が多く、義務教育の期間を対象としている団体が多かった。

活動の実施頻度

	件数	%
週3回以上	3	13.0
週1～2回程度	5	21.7
2週間に1回程度	3	13.0
1ヵ月に1回程度	6	26.1
数ヵ月に1回程度	0	0.0
その他	4	17.4
特に限定していない	1	4.3
無回答	1	4.3

- 「1ヵ月に1回程度」が6件で最も多く、次いで「週1～2回」（5件）が多かった。
- 「週3回以上」は3件、『週1回以上』は8件で全体の34.7%を占めた。

月平均利用者数（延べ人数）

	件数	%
0人	0	0.0
1～9人	4	17.4
10～19人	7	30.4
20～29人	2	8.7
30～39人	2	8.7
40～49人	1	4.3
50～99人	1	4.3
100～199人	3	13.0
200～299人	0	0.0
300人以上	1	4.3
把握していない	0	0.0
無回答	2	8.7

- 「10～19人」が7件で最も多く、次いで「1～9人」（4件）が多かった。『20人未満』は11件で、全体の47.8%を占めた。

支援活動を通じて感じたこと（複数回答）

	件数	%	(除不)%
笑顔が増えた	15	65.2	68.2
他者とのコミュニケーション能力が向上した	13	56.5	59.1
子どもが親以外に頼れる「大人」を増やすことができた	13	56.5	59.1
進学することができた	11	47.8	50.0
学力が向上した	11	47.8	50.0
自治体や他の団体との連携により、公的支援を受けられた	9	39.1	40.9
学びや就労等社会生活への意欲が向上した	9	39.1	40.9
自尊心・自信が醸成された	8	34.8	36.4
様々な体験の機会を得ることを通じて生活の質が向上した	8	34.8	36.4
健康・栄養状態の改善ができた	4	17.4	18.2
就職することができた	3	13.0	13.6
将来に希望が持てるようになった	5	21.7	22.7
その他	3	13.0	13.6
特に変化は見られない	0	0.0	0.0
無回答	1	4.3	

- 「笑顔が増えた」が15件で最も多く、次いで「他者とのコミュニケーション能力が向上した」と「子どもが親以外に頼れる「大人」を増やすことができた」が13件で多かった。
- 「特に変化は見られない」は0件だった。

「連携している関係機関」「今後連携したい関係機関」（複数回答）

	現在	今後の希望
地方公共団体の福祉関係部署	9	11
地方公共団体の教育関係部署（教育委員会等）	8	8
地方公共団体の保健機関	4	5
地方公共団体の就労支援機関（ハローワーク等）	2	2
社会福祉協議会	17	12
保育園、保育所、幼稚園	6	6
小学校、中学校	12	11
高等学校	4	6
大学、専修学校等	2	7
医療機関	3	2
矯正・更生保護機関（保護観察所、少年鑑別所等）	0	1
民間企業	8	6
経営者団体（商工会議所、商工会等）	2	5
地域の特別職ボランティア（民生委員、児童委員等）	13	12
NPO、ボランティア団体	4	5
その他	5	4
連携する予定はない	0	1
無回答	4	3

- 現在連携している関係機関は、「社会福祉協議会」が17件で最も多く、次いで「地域の特別職ボランティア」（13件）、「小学校、中学校」（12件）の順に多かった。
- 今後連携したい関係機関は、「社会福祉協議会」と「地域の特別職ボランティア」が12件で最も多く、次いで「地方公共団体の福祉関係部署」と「小学校、中学校」が11件で多かった。

所属しているネットワーク

	件数	%
全国規模のネットワークに所属している	2	8.7
都道府県単位のネットワークに所属している	2	8.7
市区町村単位のネットワークに所属している	12	52.2
その他	0	0.0
所属していない	9	39.1
無回答	1	4.3

- 「市区町村単位のネットワークに所属している」が12件で最も多かった。
- 「所属していない」は9件だった。

現在の課題（複数回答）

	件数	%
団体の運営に関する経験や情報が不足している	7	30.4
団体を継続するための資金が不足している	7	30.4
団体運営の中心的役割を担うスタッフが不足している	7	30.4
団体運営をサポートするボランティアが不足している	9	39.1
活動に必要な物資、場所、設備の確保が難しい	4	17.4
活動規模を拡充したいが、実現できない	5	21.7
広報の方法がわからない	1	4.3
支援を必要とする対象者の把握が難しい	9	39.1
支援を必要とする対象者に来てもらうことが難しい	12	52.2
支援している対象者に変化が見られない	1	4.3
参加者が少ない	2	8.7
参加者が多く、対応できない	2	8.7
参加者の個人情報の管理が難しい	0	0.0
他機関・団体との連携が不足している	4	17.4
その他	1	4.3
所属していない	0	0.0
無回答	3	13.0

「支援を必要とする対象者に来てもらうことが難しい」が12件で最も多く、次いで「団体運営をサポートするボランティアが不足している」と「支援を必要とする対象者の把握が難しい」が9件で多かった。

## (2) 記述意見まとめ

支援対象の子どもや世帯に不足しているもの（重要なもの）

最も重要なもの	4件 保護者の関心・意識 4件 お金 4件 情報 3件 相談先 5件 その他
2番目に重要なもの	5件 相談先 2件 教育・学習支援 2件 お金 9件 その他
3番目に重要なもの	3件 学校との関係 1件 お金 1件 教育・学習支援
4番目に重要なもの	1件 保護者の関心・意識 1件 情報 5件 その他
5番目に重要なもの	1件 保護者の関心・意識 1件 お金 3件 その他

- 最も重要なものは、「保護者の関心・意識」「お金」「情報」が4件で最も多く、次いで「相談先」（3件）が多かった。
- 重要なものの累計でも、「保護者の関心・意識」「お金」「情報」「相談先」に関する記述が多かった。

支援対象者の特徴。抱えている課題

<p>保護者の 特徴・課題等</p>	<p><b>【属性・背景等】</b>            9件 ひとり親            3件 生活保護、生活困窮            2件 障がい者            3件 その他</p> <p><b>【子どもとの関わり方】</b>            5件 関わる時間の不足            3件 育児放棄・関心不足            5件 その他</p> <p><b>【就労の状況等の経済状況】</b>            7件 パート・非正規            3件 未就労            2件 その他</p> <p><b>【制度等の利用状況】</b>            3件 制度知らない            9件 その他</p> <p><b>【その他】</b>            1件 家庭の内情に立ち入るのが難しい</p>
<p>子どもの 特徴・課題等</p>	<p><b>【属性・背景等】</b> ※身なり、健康状態、食生活など            3件 不衛生            3件 食事の偏り            2件 発達障害            2件 身なり            4件 その他</p> <p><b>【保護者との関わり方】</b>            6件 親の問題            3件 子どもの問題            6件 その他</p> <p><b>【生活習慣の定着状況】</b>            3件 起床・就寝の問題            2件 風呂に入らない            2件 ゲーム・スマホに関すること            4件 その他</p> <p><b>【学力面や学習習慣の定着状況】</b>            4件 やる気の問題            4件 学力が低い            3件 学習する環境が整っていない            2件 その他</p> <p><b>【その他】</b>            3件 その他</p>

- 利用する保護者の多くはひとり親、生活困窮世帯で就業状況が安定していない。時間不足、関心不足等で子どもとの関係が希薄になっている保護者も多いことがうかがえる。
- 子どもは、身なり、生活習慣、食生活、学力等多くの問題を抱えている。



今後の展望

<p>今後求められる取組や支援</p>	<p><b>【関係機関・団体に対して】</b>            5件 連携強化・情報共有            4件 寄付・物資適用            3件 関心を持つ・現状を知る            1件 その他</p> <p><b>【困難を抱える子供に対して】</b>            4件 連携強化            3件 安全な環境づくり            2件 食材提供            6件 その他</p> <p><b>【主に対応することの多い相談内容】</b>            3件 経済支援            3件 学力・進路            2件 家族関係            5件 その他</p> <p><b>【対応に苦慮する(した経験のある)相談・支援内容】</b>            5件 親の問題(育児放棄、体罰、親の教育など)            3件 学習環境・教育資金の問題            4件 その他</p>
<p>今後、必要と考える支援</p>	<p>6件 子ども食堂・食の支援            5件 連携強化            4件 学習支援・教育費支援            2件 居場所づくり            6件 その他</p>

- 関係機関・団体との連携強化・情報共有が求められている。
- 対応に苦慮している相談・支援について、「親の問題」が5件で最も多かった。
- 今後、必要と考える支援策は「子ども食堂・食の支援」が6件で最も多く、次いで「連携強化」(5件)、「学習支援・教育費支援」(4件)の順に多かった。



### Ⅲ 付録

#### 1. 子どもの生活実態調査 調査票



## 浜松市子どもの生活実態調査へのご協力のお願い

白ごころから、市政の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
このアンケート調査は、子ども支援の充実を図るために必要な取り組みを検討するにあたり、子育て家庭の生活状況やご意見を伺うものです。調査でお答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人が特定されることはありませんし、お子さんが通う学校の内容を見ることはありません。また、調査の目的以外には一切使用されることはありません。  
調査の趣旨をご理解の上、ありのままをご記入いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

### 1. 同封しているもの

- 調査に回答いただく保護者の皆様へ（この用紙）
- アンケートの参考資料（白色）
- 子ども用アンケート（黄色）
- 保護者用アンケート（ピンク色）
- ①子ども用封筒（水色）
- ②保護者用封筒（水色）
- 返信用封筒（半分に折られた茶色の大きな封筒）
- ばんそうこうセット（些少ではございますが、アンケートへのご協力のお礼です）

### 2. アンケートについて

- この調査は、浜松市内の小学校5年生と中学校2年生のお子さんと、その保護者の方にご協力をお願いしています。対象のお子さんは無作為に抽出させていただきました。
- アンケートは令和2年9月1日現在でお答えください。無記名でお願いします。

#### (1) 子ども用アンケート（黄色）

- 子ども用のアンケートは送られてきた封筒の宛名のお子さんがお答えください。
- 基本的に、お子さんひとりで回答していただきます。
- お子さんに「子ども用アンケート（黄色）」と「①子ども用封筒（水色）」をお渡しください。
- お子さんにアンケート等を渡す時には、次の3点をお伝えください。

- 名前を書かないこと
- アンケートの記入が終わったら水色の封筒に入れて、封をすること
- 封をしたら保護者の方に渡すこと

## (2) 保護者用アンケート (ピンク色)

- ・保護者用のアンケートは送られてきた封筒の宛名のお子さんの保護者の方が無記名で回答してください。
- ・回答は、回答欄に数字などを記入するものと、回答の数字を○で1つまたは、いくつか囲むものがあります。質問の注意書きに沿ってお答えください。
- ・質問の中の「お子さん」とは、封筒の宛名に書かれたお子さんのことを指します。
- ・回答が終わりましたら、「②保護者用封筒 (水色)」に入れて、封をしてください。

## 3. 返信方法

- 「子ども用アンケート (黄色)」を入れて封をした「①子ども用封筒 (水色)」と「保護者用アンケート (ピンク色)」を入れて封をした「②保護者用封筒 (水色)」を「返信用封筒 (茶色の大きな封筒)」に入れ、封をして無記名でポストに投函してください。
- ・切手は不要です。

へんしんきげん れいわ ねん がつ にち きん  
返信期限 令和2年9月25日 (金) まで

この調査は浜松市が行うものです。

調査に関することや回答にあたってご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。  
浜松市子ども家庭部子育て支援課

### 【本調査についてのお問い合わせ】

浜松市役所 子育て支援課「子どもの生活実態調査」係  
電話：053-457-2793  
FAX：053-457-3011  
E-mail：kosodate@city.hamamatsu.shizuoka.jp

※「保護者用アンケート（ピンク色）」 問29の行政機関等が行っている支援制度の内容

a) 就学援助

公立小・中学校に通う子どもたちが滞りなく義務教育を受けられるよう、経済的な理由でお困りの方に対して、学用品費や給食費などの一部を援助するものです。

援助を希望される方はお子さんの在籍する小・中学校へ申し込みます。

※援助を受けられるかどうか、認定基準に基づき教育委員会で審査を行います。



b) 生活保護

生活にお困りの方へ、必要に応じた援助を行うことにより、最低限度の生活を保障するとともに、自活していけるように手助けをする国の制度です。

保護を希望される方は各区役所社会福祉課（中区は生活福祉課）へ相談・申請します。

※保護を受けられるかどうか、世帯収入などの調査を行います。



c) 生活困窮者の自立支援相談窓口

生活にお困りの方からの相談に応じて、適切な関係機関・支援窓口へつなぐとともに、必要な関係機関と連携して課題解決に向けた寄り添い型支援を行う相談支援窓口です。

※浜松市生活自立相談支援センター「つながり」「つながり浜北」



d) 児童扶養手当

父母の離婚などで、父親または母親と生計を同じくしていない18歳の年度末(3月31日)

までの児童を養育しているひとり親家庭の父または母、または父母に代わってその

児童を養育している人に支給されるものです。



e) 母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親家庭の父または母に対して生活相談、就業相談、就業支援講習会及び

各種情報提供の就労支援サービスを行っています。

※ひとり親サポートセンター（場所：浜松総合庁舎1階）



この他にも、さまざまな支援制度があります。

詳しくは

浜松市子育て情報サイト ぴっぴ

検索

⇒裏面に続きます

※「保護者用アンケート（ピンク色）」 問30の取り組みや支援制度の内容

a) 子どもの居場所

放課後等に子ども同士や地域のひとと気軽に交流ができ、子どもが安心して過ごせる地域の居場所を無料で提供します。

食事の提供、学習支援、多世代交流、遊び場の提供などが行われます。

b) 子ども食堂

子どもの居場所の取り組みの一つです。

無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する地域の活動です。

子どもだけでも親子でも参加でき、孤食の防止のほか地域コミュニティの中での子どもの居場所を提供します。

c) 学習支援

子どもの居場所の取り組みの一つです。

地域の大学生や元教員などのボランティアが、宿題の支援や学習習慣の定着のため、放課後等に無料で学習支援を行います。

d) 食料支援

フードバンクやフードパントリーと呼ばれる活動で、企業や農家、家庭等からの寄付のあった食品を、生活に困っている家庭や子ども食堂などの子どもの支援団体に無料で提供する取り組みです。

主に、常温保存できる加工食品などを宅配または配付します。

e) 相談支援

身近な相談窓口として、民生委員児童委員、主任児童委員、スクールソーシャルワーカー、コミュニティソーシャルワーカーなどが、地域で活動しています。子育ての悩みや生活の困りごとなどの相談に応じるほか、必要があれば専門の支援機関につなぎ、子育て家庭の生活向上を図ります。



はままつし こ せいかつじったいちょうさ ほ ごしゃよう  
**浜松市子どもの生活実態調査** (保護者用)

令和2年9月

★この調査の説明については、「調査に回答いただく保護者の皆様へ」のお手紙をご覧ください。

あなた (回答者) のこと、あなたの世帯のことについて、おたずねします。

問1 ご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父親 2. 母親 3. その他 (具体的に )

問2 お住まいの区はどこですか。(1つに○)

1. 中区 2. 東区 3. 西区 4. 南区 5. 北区 6. 浜北区 7. 天竜区

問3 現在の婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1. 結婚している (再婚、事実婚を含む) 2. 離婚 (別居中を含む) 3. 死別 4. 未婚

問4 お子さんの家族を教えてください。お子さんからみた関係でお答えください。

(あてはまる方の番号すべてに○、人数はカッコ内に数字)

※家族とは、家計と一緒にし、ふだん同じ家で生活している方を指します。

※単身赴任している家族や仕送りしている子ども、入院中の方など、家計と一緒にしている場合は家族に含めてください。

1. 父親 2. 母親  
 3. お子さん (たち) → カッコ内に人数を記入 (宛名のお子さんも人数に含める)

小学校入学前		小学生	中学生	高校生	専門学校生 大学生	社会人	その他
3歳未満	3歳以上						
( )人	( )人	( )人	( )人	( )人	( )人	( )人	( )人

4. 父方の祖父 5. 父方の祖母 6. 母方の祖父 7. 母方の祖母  
 8. その他 → ( )人

問5 家族に介護や介助を必要とする方はいますか。(1つに○)

1. いる 2. いない



「1. いる」を選んだ方にうかがいます。

問5-2 お子さんからみて、介護や介助が必要な方はどなたですか。(すべてに○)

1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. きょうだい 5. その他 ( )

問6 現在住んでいる住宅の種類を教えてください。(1つに○)

1. 持ち家 (親・親族名義も含む) 2. 民間賃貸住宅 3. 社宅・官舎  
 4. 県営・市営・公社等の公営賃貸住宅 5. その他 ( )

**お子さんのご両親について、おたずねします。(※ひとり親家庭の場合は、あてはまる方にだけ回答ください)**

**問7** お子さんのご両親の年齢についてお答えください。(それぞれ番号を1つ記入)

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 25歳未満      2. 25～29歳      3. 30～34歳      4. 35～39歳      5. 40～44歳 6. 45～49歳      7. 50～54歳      8. 55～59歳      9. 60歳以上			

**問8** お子さんのご両親は、収入を得る仕事をしていますか。(それぞれ番号を1つ記入)

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 1つの仕事をしている      2. 複数の仕事をしている      3. 求職中      4. していない			

【働いている方(問8で「1」、「2」を選んだ方)にうかがいます。】

**問9** お子さんのご両親の主なお仕事の雇用形態についてお答えください。(それぞれ番号を1つ記入)  
※複数の仕事をしている場合は、もっとも収入の多い仕事の雇用形態を選んで記入してください。

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 正社員・正規社員      2. 嘱託・契約社員・準社員      3. 派遣社員 4. パート・アルバイト      5. 自営業      6. 会社経営者      7. その他 ( )			

【働いている方(問8で「1」、「2」を選んだ方)にうかがいます。】

**問10** お子さんのご両親が、普段帰宅する時間についてお答えください。(それぞれ番号を1つ記入)  
※自宅が仕事場の場合は、仕事が終わる時間を選んで記入してください。

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 18時より前      2. 18～20時      3. 20～22時      4. 22時以降 5. 交代制勤務のため決まっていない      6. 残業などで帰宅時間が一定でない			

【働いている方(問8で「1」、「2」を選んだ方)にうかがいます。】

**問11** お子さんのご両親は、1週間に平均で何時間働いていますか。(それぞれ番号を1つ記入)  
※複数の仕事をしている場合は、合算して記入してください。

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 20時間未満      2. 20～30時間未満      3. 30～40時間未満      4. 40～50時間未満 5. 50～60時間未満      6. 60時間以上			

【ここからは、全員にうかがいます。】

問12 お子さんのご両親の健康状態を教えてください。(それぞれ番号を1つ記入)

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 健康である      2. 病気・障がいがあるが日常生活に支障はない 3. 病気・障がいのために日常生活に支障がある			

問13 お子さんのご両親が最後に通った学校について教えてください。(それぞれ番号を1つ記入)

ちちおや 父親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )	ははおや 母親	した ばんごう えら きにゆう 下から番号を選び記入→ ( )
1. 中学校卒業      2. 高校中退      3. 高校卒業      4. 高専・短大・専門学校中退 5. 高専・短大・専門学校卒業      6. 大学中退      7. 大学卒業      8. 大学院中退 9. 大学院修了      10. その他(父親: ) (母親: )			

家計状況について、おたずねします。

問14 前年(平成31年1月～令和元年12月の1年間)の世帯全体の手取り収入の合計額は、おおよそいくらですか。家族全員の収入(※1)から、税金や社会保険料の額(※2)を差し引いた後の額でお答えください。(1つに○)

※1 収入には、働いて得た給与・賞与だけでなく、株式配当や家賃収入などの副収入、年金収入、児童手当や児童扶養手当などの公的な手当、養育費、仕送りなどが含まれます。

※2 所得税、住民税、社会保険料、固定資産税等の合計額です。

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～350万円未満	8. 350～400万円未満	9. 400～450万円未満
10. 450～500万円未満	11. 500～550万円未満	12. 550～600万円未満
13. 600～650万円未満	14. 650～700万円未満	15. 700～750万円未満
16. 750～800万円未満	17. 800～850万円未満	18. 850～900万円未満
19. 900～950万円未満	20. 950～1,000万円未満	21. 1,000万円以上
22. わからない		

問15 現在の暮らしの状況を経済的に見て、どのように感じていますか。(1つに○)

1. ゆとりがある	2. ややゆとりがある	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
-----------	-------------	-------	----------	--------

問16 あなたのご家庭では、お子さんのために次のことをしていますか。(a～lそれぞれ、1つに○)

	している	していない	
		ほうしん 方針で しない	けいざいてき 経済的に できない
a) 毎月お小遣いをわたす	1	2	3
b) 成長に合わせた衣服や靴をそろえる	1	2	3
c) 習い事(スポーツ、音楽、習字など)に通わせる	1	2	3
d) 学習塾に通わせる	1	2	3
e) 子どもが読む本を購入したり、図書館で借りたりする	1	2	3
f) 誕生日のお祝いをする	1	2	3
g) クリスマスにプレゼントをあげる	1	2	3
h) 年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
i) 自宅で勉強ができる場所を用意する	1	2	3
j) 自宅でインターネットを利用できる環境※を用意する ※スマートフォン以外の通信環境(光回線など定額利用できる通信回線)	1	2	3
k) 子どもの学校行事(参観会、運動会等)へ参加する	1	2	3
l) PTA活動や学校活動のボランティアへ参加する	1	2	3

問17 あなたのご家庭では、過去1年間に経済的な理由により、次のような経験をされたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 必要な食品を買えなかった
2. 家族が必要とする新しい衣服や靴を買えなかった
3. 学校で使う体操服やノートなどの学用品が購入できなかった
4. 電気・ガス・水道の料金の支払いができなかった
5. 電話(固定・携帯)等の通信料の支払いができなかった
6. 家賃や住宅ローンの支払いができなかった
7. 給食費を滞納した
8. 税金や国民健康保険料、国民年金の支払いができなかった
9. 病院や歯科医院などの医療機関の受診ができなかった
10. 冠婚葬祭のつきあいができなかった
11. 理髪店や美容院に行けなかった
12. 趣味やレジャーに行けなかった
13. 生活費が不足して、親族や金融機関からお金を借りた
14. 特になし

**お子さんとの関わりやお子さんの将来について、おたずねします。**

**問18** あなたのご家庭では、お子さんと一緒に次のようなことをしますか。  
(a~i それぞれについて、1つに○)

	ほぼ まいにち 毎日	しゅう 週に 3~4回	しゅう 週に 1~2回	つき 月に 1~2回	めった にない
a) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
b) お子さんとからだを動かして遊ぶ	1	2	3	4	5
c) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム、携帯ゲームなど)	1	2	3	4	5
d) お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ、ボードゲーム、将棋など)	1	2	3	4	5
e) お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
f) お子さんと時事問題、ニュースの話をする	1	2	3	4	5
g) お子さんとテレビ番組の話をする	1	2	3	4	5
h) お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
i) お子さんと一緒に外出する	1	2	3	4	5

**問19** お子さんと一緒に遊びや料理、会話などをする時間は1日あたりどのくらいですか。平日と休日  
で、それぞれの時間数をお答えください。(それぞれ番号を1つ記入)

平日	下から番号を選び記入→ ( )		休日	下から番号を選び記入→ ( )	
1. 0~15分未満	2. 15~30分未満	3. 30分~1時間未満	4. 1~2時間未満		
5. 2~3時間未満	6. 3~4時間未満	7. 4時間以上			

**問20** あなたとお子さんとの関わり方について、次のようなことにどの程度あてはまりますか。  
(a~d それぞれについて、1つに○)

	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはま らない	あてはまら ない
a) テレビやゲーム、インターネットの 視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように 勧めている	1	2	3	4
c) お子さんが小さいころ、絵本の読み 聞かせをしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、勉強や成績のこと について話をしてくれる	1	2	3	4

問21 お子さんの基本的な生活習慣や学習習慣についてお答えください。  
(a~jそれぞれについて、1つに○)

	できている	ほぼできている	あまりできていない	できていない	わからない
a) 決まった時間に起きる	1	2	3	4	5
b) 決まった時間に寝る	1	2	3	4	5
c) 毎日朝食を食べる	1	2	3	4	5
d) 食後に歯をみがく	1	2	3	4	5
e) 毎日お風呂に入る	1	2	3	4	5
f) 遅刻をしないで学校に行く	1	2	3	4	5
g) 宿題をする	1	2	3	4	5
h) 身の回りの物を整理整頓する	1	2	3	4	5
i) 挨拶をきちんとする	1	2	3	4	5
j) 友達と仲良くする	1	2	3	4	5

問22 あなたはお子さんに、どの段階まで教育を受けさせたいと希望しますか。(1つに○)

1. 中学まで    2. 高校まで    3. 短大・高専・専門学校まで  
4. 大学まで    5. 大学院まで    6. まだわからない

問23 現実的には、お子さんはどの段階まで進学すると思いますか。(1つに○)

1. 中学まで    2. 高校まで    3. 短大・高専・専門学校まで  
4. 大学まで    5. 大学院まで    6. まだわからない

【1. 2. 3. 4. 5. に○をつけた方は、次の質問にも答えてください。】

問23-2 前問でそう答えた理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. お子さんがそう希望しているから    2. 一般的な進路だと思っから  
3. お子さんの学力を考えて    4. 家庭の経済的な状況から考えて  
5. 特に理由はない    6. その他 ( )

問24 お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(1つに○)

1. 貯蓄をしている    2. 貯蓄したいが、できていない    3. 貯蓄をするつもりはない

**子育てなどの悩みや子育て支援の制度について、おたずねします。**

**問25** あなたは現在、お子さんのことで次のような悩みや不安はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |             |            |         |            |          |
|-------------|------------|---------|------------|----------|
| 1. 発育・発達    | 2. 病気・健康問題 | 3. 生活習慣 | 4. 友人関係    | 5. 進学・進路 |
| 6. 学力       | 7. いじめ     | 8. 不登校  | 9. 非行・問題行動 | 10. 異性問題 |
| 11. その他 ( ) | 12. 特にない   |         |            |          |

**問26** あなたは現在、ご自身の生活に関して、どのようなことについて悩んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |          |            |            |          |       |         |
|----------|------------|------------|----------|-------|---------|
| 1. 生活費   | 2. 子どもの教育費 | 3. 仕事      | 4. 住宅    | 5. 健康 | 6. 対人関係 |
| 7. 自身の老後 | 8. 家族      | 9. その他 ( ) | 10. 特にない |       |         |

**問27** ご家族(子どもは除く)や周りの方で、次のようにあなたを支えてくれたり、手伝ってくれたりする人はいますか。(a~hそれぞれについて、1つに○)

	いる	いない	わからない
a) 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人	1	2	3
b) あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	1	2	3
c) 趣味などの話をして、気分転換させてくれる人	1	2	3
d) 子どもとの関わりについて、助言してくれる人	1	2	3
e) 子どもの学びや遊びを豊かにする情報をくれる人	1	2	3
f) 体調が悪い時に、医療機関に連れて行ってくれる人	1	2	3
g) 留守を頼める人	1	2	3
h) いざという時に、お金の援助をしてくれる人	1	2	3

**問28** あなたは、子どもに関する支援策などの情報をどんな方法で受け取っていますか。また、今後、どんな方法で受け取りたいですか。(a~bそれぞれについて、あてはまるものすべてに○)

a) 現在の受け取り方法	b) 今後、受け取りたい方法
1. 広報はままつ等の広報誌	1. 広報はままつ等の広報誌
2. 浜松市公式ホームページ	2. 浜松市公式ホームページ
3. 浜松市子育て情報サイトぴっぴ	3. 浜松市子育て情報サイトぴっぴ
4. SNS (フェイスブック、LINE、Twitterなど)	4. SNS (Facebook、LINE、Twitterなど)
5. 学校からのおたより	5. 学校からのおたより
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他 ( )	7. その他 ( )

**問29** あなたは、行政機関等が行っている次の支援制度を利用したことがありますか。また、利用していない場合はその理由を選んでください。(a～eそれぞれ1つに○)  
 ※制度の内容については、同封のアンケートの参考資料をご覧ください。

	利用している/ したことがある	利用していない理由				
		知っているが利用する必要がない	利用したのが基準にあてはまらない	利用するのがためらわれた	利用の手続きが分からない	制度を知らない
a) 就学援助	1	2	3	4	5	6
b) 生活保護	1	2	3	4	5	6
c) 生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3	4	5	6
d) 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6
e) 母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3	4	5	6

**問30** あなたは、お住いの近くで、次のような取り組みや支援が行われていたら、利用したいと思いませんか。(a～eそれぞれ1つに○)  
 ※取り組みや支援制度の内容については、同封のアンケートの参考資料をご覧ください。

	使ってみたい	興味がある	使いたくない	必要がない
a) 子どもの居場所（無料で子どもが自由に過ごせる場所）	1	2	3	4
b) 子ども食堂（無料か低額で食事提供する地域食堂）	1	2	3	4
c) 学習支援（放課後等に無料で大学生等が学習指導）	1	2	3	4
d) 食料支援（フードバンク等による食料の無償提供）	1	2	3	4
e) 相談支援（子育てや生活上の困りごとへの相談対応）	1	2	3	4

**問31** すべての子どもたちが健やかに育っていくために必要と思う支援や取り組みについて、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。



# はままつし こ せいかつじつたいちようさ 浜松市子どもの生活実態調査 (小学5年生、中学2年生用)

## ★アンケートへのご協力のお願い★

このアンケートは、浜松市役所がまちづくりのために 行っています。浜松市で生活するみなさんが、夢や希望を持って安心して成長できる社会をつくるために、みなさんの考えや学校・家庭での様子について調査するものです。みなさんからいただいたご意見を参考に、必要な取り組みを考えたいと思いますので、ご協力をお願いします。

## ★アンケート記入にあたって★

- ・市から送った封筒に名前を書いてあるお子さんが自分で書いてください。
- ・名前や住所は書かないでください。だれが何を答えたかを知られることはありません。
- ・書いた内容をおうちの方や学校の先生が見ることもありません。
- ・まちがった答えや正しい答えはありませんので、あなたが思う答えを書いてください。
- ・答えたくない質問には、答えなくてもかまいません。次の質問に進んでください。
- ・「その他」に○をつけた場合には ( ) 内に答えを書いてください。

## ★記入が終わったら★

- (1) 書き終わったら、「①子ども用封筒」と書かれた水色の封筒に折りたたんで入れてください。
- (2) 封筒にはりがついているので、テープをはがして閉じてください。
- (3) 封筒を閉じたら、おうちの方の封筒と一緒に、返信用の大きな封筒(茶色)に入れて、郵便ポストに入れてください。切手をはる必要はありません。

あなたのことについて、おたずねします。

問1 学年と性別を教えてください。(a～bそれぞれについて、1つに○)

- a) 学年 ⇒      1. 小学5年生      2. 中学2年生
- b) 性別 ⇒      1. 男      2. 女

あなたの健康のことや食事のことについて、おたずねします。

問2 おおよその身長、体重を教えてください。(カッコ内に数字で)

身長 (                      ) cm      体重 (                      ) kg

問3 いま けんこうじょうたい おし 今の健康状態を教えてください。(1つに○)

1. 1. 良よい 2. どちらかといえば良よい 3. 普通ふつう 4. どちらかといえば悪わるい 5. 悪わるい

問4 たいちょう わる とし 体調が悪い時やけがをした時、歯が痛い時にどうすることが多いですか。(1つに○)

1. すぐひょういんに病院に行く 2. 薬くすりを飲んだり使つかったりする 3. 何なにもしない  
4. その他た ( )

問5 しゅう しよくじ 週にどのくらい食事をしていますか。(a~cそれぞれについて、1つに○)

	<small>まいにち た</small> 毎日食 <small>しよく</small> べる (週 <small>しゅう</small> 7日)	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しゅう</small> 5~6日	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しゅう</small> 3~4日	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しよく</small> 1~2日 (ほ <small>た</small> ぼ食 <small>べ</small> ない)
a) <small>ちょうしよく</small> 朝食	1	2	3	4
b) <small>ゆうしよく</small> 夕食	1	2	3	4
c) <small>なつやす がっこう ひ ちゆうしよく</small> 夏休みなど学校がない日の昼食	1	2	3	4

問6 しよくじ た おお 食事はだれと食べることが多いですか。(a~eそれぞれについて、1つに○)

		<small>おや た</small> 親と 食 <small>た</small> べる	<small>おやいがい がぞく</small> 親以外の家族 と食 <small>た</small> べる	<small>かぞくいがい</small> 家族以外と 食 <small>た</small> べる	<small>ひとりで</small> 食 <small>た</small> べる	<small>た</small> 食 <small>べ</small> ない
<small>がっこう</small> 学校の <small>ひ</small> ある日	a) <small>ちょうしよく</small> 朝食	1	2	3	4	5
	b) <small>ゆうしよく</small> 夕食	1	2	3	4	5
<small>がっこう</small> 学校の <small>ひ</small> ない日	c) <small>ちょうしよく</small> 朝食	1	2	3	4	5
	d) <small>ちゆうしよく</small> 昼食	1	2	3	4	5
	e) <small>ゆうしよく</small> 夕食	1	2	3	4	5

問7 きゅうしよく のぞ つぎ た もの 給食を除き、次のa~fの食べ物について、ふだんどれくらい食べますか。  
(a~fそれぞれについて、1つに○)

	<small>まいにち</small> ほぼ毎日 食 <small>た</small> べる	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しよく</small> に 4~5日	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しよく</small> に 2~3日	<small>しゅう にち</small> 週 <small>しよく</small> に1日	<small>た</small> 食 <small>べ</small> ない
a) <small>やさい</small> 野菜	1	2	3	4	5
b) <small>くだもの</small> くだもの	1	2	3	4	5
c) <small>にく さかな</small> 肉や魚	1	2	3	4	5
d) <small>しよくひん</small> インスタント食品 (カップめんなど)	1	2	3	4	5
e) <small>べんとう</small> コンビニのお弁当やおにぎり	1	2	3	4	5
f) <small>かし</small> お菓子	1	2	3	4	5

**あなたのふだんの生活のことについて、おたずねします。**

**問8** 学校がある日（月曜日～金曜日）の朝、決められた時間に起きることができますか。  
（1つに○）

- 1. 起きることができる
- 2. どちらかと言えば起きることができる
- 3. どちらかと言えば起きることができない
- 4. 起きることができない

**問9** 学校がある日の前日は、何時ごろ寝ることが多いですか。（1つに○）

- 1. 午後9時より早い時間
- 2. 午後9時～午後10時
- 3. 午後10時～午後11時
- 4. 午後11時～午前0時
- 5. 午前0時より遅い時間

**問10** 学校がある日の放課後（夕方6時くらいまで）だれと過ごすことが多いですか。  
（一番多い人の番号1つに○）

- 1. 大人の家族（おじいさん・おばあさん、親せきなども含む）
- 2. きょうだい
- 3. 放課後児童会や児童館などの施設の先生
- 4. 友だち
- 5. 部活動の仲間、先生
- 6. 塾や習いごとの先生
- 7. 近所の大人
- 8. 一人である
- 9. その他（ ）

**問11** 学校がある日の放課後（夕方6時くらいまで）どこにすることが多いですか。それぞれについて、おおよその日数を教えてください。（a～kそれぞれについて、1つに○）

	まいにち 毎日	しゅう 週に 3～4日	しゅう 週に 1～2日	す 過ごさない
a) 自分の家（親など大人がいる）	1	2	3	4
b) 自分家（大人がいないが、 きょうだいや友だちと過ごす）	1	2	3	4
c) 自分家（一人で過ごす）	1	2	3	4
d) 友だちの家（大人もいる）	1	2	3	4
e) 友だちの家（大人がいない）	1	2	3	4
f) 親せき家（おじいさんの家など）	1	2	3	4
g) 放課後児童会（学童保育）や児童館	1	2	3	4
h) 塾、習いごと	1	2	3	4
i) 学校（部活動、クラブ活動など）	1	2	3	4
j) 公園・広場などの屋外のあそび場	1	2	3	4
k) その他（ ）	1	2	3	4

問12 学校のある日の放課後の時間（寝るまでの時間）をどのように過ごしていますか。それぞれについて、おおよその時間を教えてください。（a～mそれぞれについて、1つに○）

	しない	30分 みまん 未満	30分 ～1時間	1時間 ～2時間	2時間 ～3時間	3時間 以上
a) 勉強や宿題をする (塾や家庭教師なども含む)	1	2	3	4	5	6
b) 読書をする(マンガはのぞく)	1	2	3	4	5	6
c) マンガを読む	1	2	3	4	5	6
d) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6
e) ゲーム機で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
f) スマートフォンなどを使う (ゲームやLINE、YouTubeなど)	1	2	3	4	5	6
g) 室内で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
h) 公園や広場など外で遊ぶ	1	2	3	4	5	6
i) 家事(食事の準備、洗たく、 そうじなど)をする	1	2	3	4	5	6
j) きょうだいの世話をする	1	2	3	4	5	6
k) 家族の介護を手伝う	1	2	3	4	5	6
l) 習いごと(ピアノ、スポーツ クラブなど)をする	1	2	3	4	5	6
m) 部活動、クラブ活動をする	1	2	3	4	5	6

問13 次のなかに、自分が持っているもの、使うことのできるものはありますか。また、ない場合は、それがほしいかどうかを教えてください。（a～hそれぞれについて、1つに○）

	ある	ないが、 ほしい	ないが、 ほしくない
a) 子ども部屋(きょうだいと使っている場合も含む)	1	2	3
b) 自分専用の勉強机	1	2	3
c) 家で集中して勉強や宿題ができる場所	1	2	3
d) インターネットにつながるパソコンなど (家族で使っている場合も含む)	1	2	3
e) スポーツ用品(グローブやラケット、ボールなど)	1	2	3
f) (自分用の)けいたい電話、スマートフォン	1	2	3
g) ゲーム機(ニンテンドースイッチなど)	1	2	3
h) 自転車	1	2	3

問14 ふだん、困っていることや悩みごと、楽しかったことなどがあつたとき、だれにどのくらい話を  
 しますか。電話やメール、LINEなども含めて考えてください。(a~hそれぞれについて、1つに○)

	よく話す	ときどき話す	あまり話さない	ほとんど話さない	どれも当てはまらない
a) 親	1	2	3	4	5
b) きょうだい	1	2	3	4	5
c) おじいさんなどの親せき	1	2	3	4	5
d) 友だち	1	2	3	4	5
e) 学校の先生やカウンセラー	1	2	3	4	5
f) 放課後児童会の先生や大人	1	2	3	4	5
g) 塾や習いごとの先生	1	2	3	4	5
h) 近所の大人	1	2	3	4	5

問15 今困っていることや悩んでいること、だれかに相談したいことがありますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

1. 家族のこと
2. 家での生活のこと
3. 学校での生活のこと
4. 友だちのこと
5. 部活動やクラブ活動のこと
6. 勉強のこと
7. 進学・進路のこと
8. 自分のこと (からだ、性格、病気のことなど)
9. その他 ( )
10. 特にない

問16 次の場所などに、コロナが流行する前どのくらい出かけましたか。(a~iそれぞれについて、1つに○)

	よく行った	ときどき時々行った	あまり行かなかった	まったく行かなかった
a) キャンプや海水浴、山のぼり	1	2	3	4
b) 図書館や博物館、美術館	1	2	3	4
c) 映画館や音楽会、コンサート	1	2	3	4
d) スポーツ施設 (プール、スケート場など)	1	2	3	4
e) 外食 (ファミリーレストランなど)	1	2	3	4
f) 遊園地やテーマパーク	1	2	3	4
g) デパートやショッピングセンター	1	2	3	4
h) ゲームセンターやカラオケ店	1	2	3	4
i) 家族旅行	1	2	3	4



問21 いま じてん しょうらい がっこう すす おも まる  
 今の時点で、将来どの学校まで進みたいと思いますか。(1つに○)

1. 中学校まで      2. 高校まで      3. 短大・高専・専門学校まで      4. 大学・大学院まで  
 5. まだわからない

【1. 2. 3. 4. に○をつけた人は、次の質問にも答えてください。】

問21-2 こた りゆう おし まる  
 答えた理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 希望する学校や職業があるから      2. 自分の学力や成績から考えて  
 3. 親が希望しているから      4. 兄・姉がそうしているから  
 5. まわりの先輩や友だちがそうしているから      6. 家にお金がないから  
 7. 早く働く必要があるから      8. その他 ( )

あなたがふだん感じていることなどについて、おたずねします。

問22 つぎ かんが きもち ちか おし まる  
 次のことについて、あなたの考えや気持ちにもっとも近いものを教えてください。  
 (a~hそれぞれについて、1つに○)

	とても おも 思う	おも 思う	あまり おも 思わない	おも 思わない
a) がんばれば良いことがあると思う	1	2	3	4
b) 自分には長所があると思う	1	2	3	4
c) 自分は家族に大切にされていると思う	1	2	3	4
d) 自分は友だちに好かれていると思う	1	2	3	4
e) 不安に感じることはない	1	2	3	4
f) ひとりぼっちだと感じることはない	1	2	3	4
g) 自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
h) 自分のことが好きだ	1	2	3	4

問23 これまでに次のようなことがありましたか。(a~eそれぞれについて、1つに○)

	よく あった	ときどき あった	あまり なかった	なかった	わから ない
a) 学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
b) 1か月以上学校を休んだ (病気の時をのぞく)	1	2	3	4	5
c) いじめられた	1	2	3	4	5
d) 夜遅くまで子どもだけで過ごした	1	2	3	4	5
e) 学校に遅刻した	1	2	3	4	5

問24 つぎ ばしょ つか つか つか つか  
 次のような場所があれば使ってみたいですか。(a～f それぞれについて、1つに○)

	つか 使って みたい	きょうみ 興味が ある	つか 使いたく ない	ひつよう 必要ない
a) (家以外で) 平日の放課後に、親が帰ってくる までいることができる場所	1	2	3	4
b) (家以外で) 休日にいることができる場所	1	2	3	4
c) 家の人がない時、食事をみんなで食べられる 場所 (子ども食堂など)	1	2	3	4
d) 家で勉強できない時、静かに勉強ができる 場所 (自習室・自習スペース)	1	2	3	4
e) (学校以外で) 大学生などのボランティアがい て、無料で勉強や宿題を教えてくれる場所	1	2	3	4
f) (学校以外で) 勉強・進学・家族のことなど相談 できる場所	1	2	3	4

問25 ぜんたい さいきん せいかつ まんぞく まんぞく  
 全体として、最近の生活にどれくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない) から  
 「10」(十分に満足している) までの数字で答えてください。(1つに○)

0 ←まったく満足していない					十分に満足している→ 10					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問26 はまつし なに のぞ じゆう  
 浜松市が何かしてくれるとしたら、あなたはどんなことを望みますか。なんでもいいので、自由  
 に書いてください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。